

### 合板の加工をしてみませんか！

かごしま材の生産工場が認証され、公共工事には「認証かごしま材」しか使えなくなりました。鹿児島県で育ち、県内の認証工場で高度に品質管理されたものということで多少のコスト UP は認める方向でのスタートです。今後、認証工場が増え、供給量が増える事により、一般住宅にも普及していけば、鹿児島の山も少しは元気が出てくるでしょう。

ところで、住宅業界を見てみると県外のローコスト住宅が進出してきて、競争が激化してきました。このローコスト住宅は、KD材使用、高気密高断熱でオール電化をうたい文句に 20 万円台の安い価格設定です。標準装備とオプションとの組み合わせ次第では、地場工務店と大して変わらないと言う話も聞きますが、はたしてそれだけでしょうか。大量仕入れや下請け制度、工法の見直し等によって、コストを削減しているようです。しかも従来のフランチャイズによる低コスト住宅と比べるとかなり高級感もだしているようです。

工法の見直しによるコスト削減の一つに合板の活用があります。合板を使う事により火打や根太、筋違いを使わずに釘打ちだけで「構造の安定」を実現しています。また、作業の効率化や、産業廃棄物を少なくするという事から現場での加工を極力少なくしています。では、合板を加工することのメリットは何でしょう。

1. 現場での材料の過不足がなくなり、工程がスムーズに流れる。(作業手待ちがなくなる。納入業者も工程に振り回される事がなくなり、**納入回数が削減**できる)
2. 印字された番号にしたがって配置し、釘打ちするだけなので熟練者でなくてもできる。**(安い単価の作業者**でよい)
3. 屋根の上などでの加工切断がないため、**転落の危険**が少なくなる。(事故防止)
4. 厚物合板を使う事で根太などの部材が省略できる。**(工数削減**、床が先にできる事による事故防止)
5. 現場で加工しないので、ゴミの発生がない。**(廃棄物の削減**、柱や間柱等の干渉部のデータは構造 CAD より取入れている為間違いがない)
6. 通気工法に対応した通気孔の加工にも対応できる。
7. コンピューターで最適組み合わせをするので歩留まりが良い。

などです。但し、当社の機械が対応できる合板は 2\*6 ~ 4\*10 で厚さは 6~35mm です。残念ながら F P パネル等の断熱材つきの物は加工できません。

厳しい住宅業界を勝抜くためにも、ぜひ一度、合板加工を検討してみませんか。

### 【情 報】 中国の動きに注意しましょう

鉄鋼関係がかなり高騰していますが、中国のオリンピックバブルが原因だそうです。従来、木材は鉄鋼と同じ様な価格変動をしていたので、今後は要注意です。また、中国の関税制度が少し変わるようで、フローリング等の輸入材は値上がりしそうです。その他合板の動きも要注意です。



【定休日】 6 月は 5, 6, 12, 13, 19, 20, 26, 27 日となります  
7 月は 3, 4, 10, 11, 17, 18, 24, 25 日となります  
ご協力をお願いします。

(お問い合わせは、お客様サービス係の東野まで)